

助成事業実施報告書

団体名 こまくさ工房代表者・役職名 氏名 所長 河尾 豊司

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

こまくさフレンズ

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

1999年滝乃川学園の1指導員が、あきる野学園(特別支援学校)卒業生で、どの職場実習も失敗して行き場の無いような人に対して、その人たちでも通える通所作業所があるべきではないのかとの想いで、滝乃川学園を退職し、昭島市議会議員や地元有力者・福祉行政担当者・学校教師に訴えて私財を原資に、こまくさ工房を、昭島市に2002年開設しました。2010年NPO法人化させ、法人事業開始は2011年です。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

就労継続支援B型こまくさ工房は、就労基礎力涵養のために、知的障がいの人がコミュニケーションみ親しむ機会の提供が重要と認識し、抵抗感がなく柔軟にして心身の交流を保障する音楽療法活動が至適と構想しました。孤立ではなく触れ合いと交流が目的です。

日本における音楽療法は、重症心身障害者児から、精神障害者・要介護高齢者・知的障害児へと広がりました。本プロジェクトは、自閉症・ダウン症等を重複する知的障がいの人を対象に、音楽の持つ普遍的な癒しと発達支援の価値を、彼らの2次障害(孤立)軽減の点で、検証せんとするものです。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

申請者自身、相模女子大学での知的障害児者を対象とした音楽療法活動の、音楽療法士との7年の協働経験から、月1回(第2火曜)の取り組みでも、顕著な効果が期待できると予想しました。具体的には、60分を1セッションとし、導入から終結まで、アレンジされた数曲の曲目を用意して、激しい動き・静かな動き・楽器を使う楽しさ・手を取り合うゲーム・心を交流させ合うプログラムへの参加を促し、それぞれの障がい特性の現状に合理的配慮を巡らして、心地よき環境の中で、協調性が希薄で指示どおりが困難、てんでバラバラの心の状態の利用者の心的変化を企図します。実施後、毎回の振り返りを重ねます。成果と課題を共有して次回に向けます。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

通年で12回実施、参加者数は延べ120名です。成果は3人の人に顕著に出ています。1人は52歳自閉症女性。就労作業では積極性が全く出ないのに、特にリボン演技や好きな楽器で極めて積極的かつ創造的な動作を発揮するようになり、講師との心の対話も進んでいます。二人目は、30歳ダウン症男性。先天的に音楽に豊かな感性のある本生は、本取り組みで、見事な創造的動作を遺憾なく表現し、その時脳の聴覚神経・知覚神経・思考力神経活動は最高度の活躍をしていることがわかる。就労基礎力としての集中力の持続にリンクします。第三は筋ジ

ストロフィー症を併せもつ知的障がいの人。昭島市内の複数作業所から先進的支援員の見学がありました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

【課題】①強度の自閉症スペクトラム障害（余りにも自己流でベテラン療法士の企図にも乗らない硬さ）を持つ人3人には、中々その変容を迫る決定打が見つからない。支援員と講師との真剣な振り返り討議がまだ足りない。②変容が起こっている4人に対しては、今後も期待されるので、一度日本音楽療法学会に実践的研究発表し、全国の批判と助言を仰ぐのいい時に来ていると考えられる。本年度購入のプロジェクター・スクリーン、ノートパソコン(自己資金)をどのように活用駆使させていくか。

【今後の展望】としては、まず、昭島市内の障害福祉系の作業所への成果の発表(印刷物)と参加の誘い、それと市内での公開セッションの機会の創出である。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし



ダウン症者のリボン演技



無心にリボン演技する自閉症者



自在にリボン演技するダウン症者